

様式第4号（第11項関係）

審議会等の会議の記録

審議会等の名称	令和6年度第4回西脇市まちづくり推進審議会
開催日時	令和7年2月17日（月）午後7時00分～8時30分
開催場所	西脇市役所 大会議室
出席委員の氏名 又は人数	平田富士男会長、藤原悟副会長、松尾憲子委員、 藤井琢己委員、松山千鈴委員、森川元良委員、 來住啓子委員、高澤有可里委員、清水賢一委員、 竹内諭委員、西山桂委員、堀井悠次委員 計12名
欠席委員の氏名 又は人数	竹本愛委員、田中美紗子委員 計2名
出席職員の職・ 氏名又は人数	都市経営部長 渡辺和樹、まちづくり課長 藤原広 三、まちづくり課課長補佐 二若直也、まちづくり 課職員 野村悟史、片岡雪乃 計5名
公開・非公開の別	公開
非公開の理由	—
傍聴人の数	1名
議題又は協議事項	1・2 開会、市民憲章朗唱 3 あいさつ 4 協議事項 (1) 西脇市参画と協働のまちづくりガイドライン のパブリックコメントの実施結果について (2) 答申書について 5 報告事項 市民主体のまちづくり啓発リーフレットについ て 6・7 意見交換、閉会
会議の記録（概要）	
発言者	発言内容等
	1・2 開会、市民憲章朗唱 3 会長あいさつ
事務局	4 協議事項 (1) 西脇市参画と協働のまちづくりガイドラインのパブリッ クコメントの実施結果について 資料1「西脇市参画と協働のまちづくりガイドライン

<p>会 長</p> <p>副 会 長</p> <p>会 長</p> <p>事 務 局</p>	<p>(案) に対していただいたご意見の概要と西脇市まちづくり推進審議会の考え方」に基づき、事務局から説明</p> <p>提出された意見に対する本審議会の考え方について、何か意見はないか。</p> <p>(4)の今後の参考とするものの意見への考え方であるが、今回作成したリーフレット「まちづくりのとびらをあけてみたら」の活用について追記するのはどうか。</p> <p>ご意見のとおりだと考えるので、修正をお願いしたい。</p> <p><b>(2) 答申書について</b></p> <p>資料2「西脇市参画と協働のまちづくりガイドラインの見直しについて(答申)」に基づき、事務局から説明</p> <p>答申案に対する意見がなかったため、原案のとおり答申を行う。</p>
<p>事 務 局</p>	<p><b>5 報告事項</b></p> <p><b>市民主体のまちづくり啓発リーフレットについて</b></p> <p>資料3「市民主体のまちづくりに関する啓発リーフレット」について、前回の審議会後に行った修正点や配布方法を事務局から説明</p> <p>〈変更点〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 表紙のデザインについて <ul style="list-style-type: none"> <li>→ 本リーフレットが市民の方に、より親しみを感じていただけるよう、物語に登場する子どもが扉から顔を出しているデザインに変更</li> </ul> </li> <li>・ 表紙に記載している作者名の表記について <ul style="list-style-type: none"> <li>→ 本リーフレットは、まちづくり推進審議会の答申を受け、市が作成するものとなるため、作者名を西脇市に変更</li> </ul> </li> <li>・ ステップ2で使用している文字色の変更 <ul style="list-style-type: none"> <li>→ 緑色の背景色の上に黒字があると文字が見にくいというご指摘があったため、オレンジの背景色に変更</li> </ul> </li> <li>・ 社会福祉協議会のQRコードのリンク先ページの変更 <ul style="list-style-type: none"> <li>→ 西脇市社会福祉協議会のQRコードのリンク先をトップページからボランティアに関するページに変更</li> </ul> </li> </ul> <p>〈配布方法〉</p> <p>2万枚印刷し、約16,000部は広報にしわき4月号と一</p>

	<p>緒に全戸配布、残り 4,000部は市施設での配架やイベント時の配布など、適宜啓発に活用する。</p> <p>デザインや配布・活用方法について、委員から意見がなかったため、説明のとおり進める。</p>
会 長	<p><b>6 意見交換</b></p> <p>本日は令和6年度最後の審議会であるため、委員の方から感想や今後どのような取組を協議すべきかなどご意見いただきたい。</p>
委 員	<p>若い委員の方からたくさん意見をいただき、良いリーフレットができたと思う。</p>
委 員	<p>リーフレットの作成を通じて、西脇市で多くの若いグループが活動されていることを知った。所属している地域自治協議会でも、若い方の意見を取り入れながら進めていきたい。</p>
委 員	<p>これまでの西脇市の取組により、参画と協働のまちづくりが進んでいることは実感しているが、参画と協働は、まちづくりを進めるためのひとつの手法だと思う。将来、西脇市がどのようなまちになればよいかについて考えていきたいと感じた。</p>
委 員	<p>西脇に帰ってきて、どこでまちづくり活動をすればいいかわからなかったが、まちづくり活動に触れられるリーフレットができたことで、そのような疑問が解決し、少しでもまちづくりに携わる方が増えることを願っている。このリーフレットをきっかけに、審議会委員に応募する方がでてくるなど、西脇市の参画と協働がより盛り上がっていったらよい。</p>
委 員	<p>今年度からこの審議会に参加し、西脇市のまちづくりについて知ることができた。また、審議会での協議の中で出てきた若い人の意見が、自分自身の気づきにもつながった。次は、この審議会の委員が発信者となって、まちづくり活動を広げていきたい。西脇市が住みたいと思われる魅力的なまちに、また安心して子育てができるまちになってほしい。</p>
委 員	<p>協議を進める中で、自分には無かった考えを聞くことができ、とても勉強になった。これから多くの方がまちづくりに関わってもらえたらと思うので、自分の活動を進めるだけではなく、周りにも参画と協働のまちづくりの考えを広めていきたい。</p>
委 員	<p>とても良いリーフレットができた。まちづくり活動は、最初は小さい活動でも継続することで大きなものになっていく。</p> <p>私も審議会の委員として、また一市民として西脇市のまち</p>

委員	<p>づくりに貢献したい。</p> <p>良いリーフレットができたが、作って終わりにするのではなく、どのように活用するかが重要だと思う。西脇市は面白いまちだと感じてもらえるよう、周囲に発信していけたらと思っている。</p>
委員	<p>この1年間で色々な意見を聞かせてもらい、とても勉強になった。今回のパブリックコメントで寄せられた意見のように、子どものために自分も何かできないかと思っていただけることはとても大切なことだと思う。このような考えを持った方を繋ぐ役割を担っていきたい。</p>
委員	<p>素敵なリーフレットができたので、このリーフレットを活用し、まちづくり活動の啓発機会を地域住民に提供していきたい。</p>
委員	<p>ガイドラインやリーフレットの作成に携わることで、まちづくりについて初めて知ることが多かった。そう考えると、まちづくりに関心がない方には全く情報が届いていないと思う。このようなリーフレットを配布することで、関心がない方はまちづくりについて知るきっかけとなり、関心が少しある方はよりその関心を深められると思う。</p>
副会長	<p>今回のリーフレットの作成では、若い方の意見を色々取り入れることで、とても良いリーフレットとなった。このことにより、新しいことを拒むのではなく取り入れること、また寄せられた声や気持ちにしっかりと寄り添うことが重要であると感じた。大変勉強になった1年間だった。</p>
会長	<p>この1年間、委員の皆さまのおかげで、参画と協働という難しいものを、ガイドラインやリーフレットでわかりやすく表現することができた。</p> <p>来年度の審議会は、委員の方から議題を提案し、その議題に基づいた協議を行う形式でもいいかと思う。次の1年でさらに活発な議論ができればいいなと思っている。</p>
	<p><b>7 閉会</b></p> <p>令和7年度も年3～4回程度の開催を予定</p>
問合せ先	都市経営部まちづくり課